

豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 R6(2024).8.1

No. 7

豊岡市のホームページにもアップしています。

豊岡市 HP→上段「暮らし」→右下「教育・学校」→「教育研修センター」へ

夏休みも、8月に入りました。各校、各先生方におかれましては、校内研修や各種研修会への参加等で熱い夏を過ごされていることと思います。市の研修会においても、講義での学びやグループワークでの意見交流をとおして主体的に学ばれる先生方の姿が多くみられました！

1 ロートこども未来財団連携協定より

子どもの可能性に
アプローチを！

★ ロートこども未来財団プログラムについて

- ・子どもたちが安心して自分の個性をみつめ、発見および探究し続けられる環境づくりを目指す。
- ・ウェブサイト上に「ロートシップ」というコミュニティを構築して、参加した子どもたちが交流しながら自分らしく学べる機会を提供しています。財団の提供するプログラムに興味・関心があればホームページから登録して参加できます。さまざまな世界に触れることで新たな自分を発見し、自分の世界を探究するきっかけにして欲しいです。

HP はこちらから



★★ さまざまなプログラムや教室を展開中！

例えば、○魚の話をしよう！

○会社を創るって、どうやってやるの？

○物語を創ってみよう！

○宇宙人っているのかな？

○鉄道の話をしよう

※これらはほんの一例です。

さまざまな分野のエキスパートの方が、
それぞれの世界の話聞かせてくれます。



2 課題予防的生徒指導としてのスクリーニングの活用 (兵庫県内教育研究所連盟 教育相談研究協議会より)

★児童生徒の状況把握における課題

各教員の経験や知識に左右されるケースが多々ある

➡【教員によって気になる児童生徒の基準が異なる】

➡見過ごすリスクが高まったり、個別判断が教員の見えない重責になったりする可能性。

※これらの課題の解決策の一つ ⇒ スクリーニング会議

★スクリーニング会議とは

- ・すべての児童生徒から気になる子どもをピックアップし、適切な支援や対応を検討すること
- ・目的：表面化しにくい問題・課題の早期発見・早期対応➡一人一人の子どもたちに必要な支援・関りを検討する。

【メリット】児童生徒理解の促進➡重大事案の予防、抱え込みの解消・負担軽減、チーム力アップ

【デメリット】時間の確保・実施する意義の相互理解、現行の各種委員会との整理